

# 風船運びや紙芝居に大喜び

## 老人クラブと子ども会が交流



最後のシュッシュッポップのダンス

ポップのダンスと盛りだくさんの一時間半でした。

手遊びの一つ、「どんぐりころころ」をみんなで輪になってやってみました。

老人会の方々は、日頃から頭の体操と思っ  
て練習しておりますのでリズムののって

八月四日、木曜日、午後一時からふれあいセンターで老人クラブと子ども会との交流会を行いました。一番暑い時間帯でしたが、涼しいホールに五十名ほどが集まりました。

手遊び、ハーモニカに合わせて歌、野菜体操、エコの小箱づくり、ゲーム、ビンゴゲーム、お友達と仲良くシュッシュッ

いだてん走りて逃げていったと、で終わる話でした。子どもたち

はどんなふう感じ、想像してくれたのでしょうか。

当日一番盛り上がったのは風船運び。うちわに紙風船を載せて片手だけで運ぶゲームです。これがなかなか自分の思うように運べず、運び手は一瞬懸命！周りも声を張り上げて応援しました。

普段なかなか顔を合わせることにない地域の大人と子どもたち。岩村で生まれ育った子どもたちを、地域の大人がその成長を温かく見守ってゆきかけの一日になったことでしょうか。

これからも、お互いに挨拶などを通して、地域の伝統などを守り伝えてゆける関係を築きたいものです。

(寄稿者・金地 中尾香代)

### 随想

## カエルの夕食

今年も又、我が家の台所の窓ガラスにカエルが食事  
に集まって来た。六月頃か  
ら毎晩、台所に電気がつく  
と、多いときは五・六匹が  
ガラスにへばりついて食事  
を始める。

「虫も動かざれば食われないものを」と教えてやり  
たい気持ちだ。何の為に電  
気に集まってくるのか不思議  
である。そんな虫達も雨  
が吹きつける日には来ない  
し、カエルも食事抜きの上  
で現れない。

虫に飛びついて食べる。飛  
びつきに失敗して落ちる者  
もいるのだろうか、見た事  
はないが。カエルは動くも  
のに飛びつく習性があると  
言う。虫が動くときとまるで踊  
り食いだ。食べたあと喉を  
ピクピクさせて満足そうであ  
る。

二時間もすると腹は丸々と太ってくるが、それでも虫がいる限りガラスにへばりついて追いかけている。見ていると、そばに虫がいなくても動かないと知らんぷりである。

(寄稿者・金地 島崎宏明)